

アングラ・ド・エロイズモ (Angra do Heroísmo)

について



写真: Maurício de Abreu | DRT

15世紀と16世紀の間のディスカバリーに伴い、アングラ・ド・エロイズモは、海洋機能に密接にリンクした都市の創造の例となっていて、そこはアフリカとインド諸島の船団の義務的な寄航港でした。1983年にユネスコはここを世界遺産として認定しました。ルネッサンスがもたらした新世界を反映していて、交易と航海に向けた大西洋の海水で洗われるアングラ市にディスカバリーによって設置された格子状の街路を散歩してください。防御と威圧のために設計された力強い要塞の暗い壁を訪れてください。数世紀にわたって愛されている歴史的建造物や美術遺産が語りかけるその歴史をよく知ってください。この3つがアングラ・ド・エロイズモを訪れて、ユニークな体験と素晴らしい旅に時間とともにあなたをいざなう大きな理由になります。この都市では、サンティッシモ・サルバドル・ダ・セまたはセ・ダ・アングラ教会 (Igreja do Santíssimo Salvador da Sé, or Sé de Angra) (カテドラル)、ミゼリコルディア教会 (Igreja da Misericórdia)、サン・フランシスコ修道院&教会 (Convent and Church of São Francisco)、サン・ゴンサロ修道院&教会 (Convent and Church of São Gonçalo)、タウン・ホール (Town Hall)、パラシオ・ドス・キャピタエス・ゲネライ (Palácio dos Capitães Gerais) (宮殿)、モニュメント・オブ・リメンブランス (Monument of Remembrance)、サン・セバスティアーノ城 (Castle of São Sebastião)、サン・ジョアン・バプティスタ城 (Castle of São João Baptista)、アレグラ博物館 (Angra Museum)、モンテ・ブラジル (Monte Brasil) を訪れるのを忘れないでください。